

2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年5月10日

上場会社名 ブリッジコンサルティンググループ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9225 URL http://bridge-group.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 宮崎 良一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 伊東 心 TEL 03 (6457) 9105
 四半期報告書提出予定日 2024年5月10日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第2四半期の業績 (2023年10月1日~2024年3月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	957	21.3	107	6.0	107	6.0	73	6.0
2023年9月期第2四半期	789	-	101	-	101	-	69	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第2四半期	36.46	33.76
2023年9月期第2四半期	36.80	33.49

(注) 2022年9月期第2四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2023年9月期第2四半期に係る対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第2四半期	1,364	962	70.6
2023年9月期	1,246	886	71.2

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 962百万円 2023年9月期 886百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年9月期	-	0.00	-	-	-
2024年9月期 (予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の業績予想 (2023年10月1日~2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000	20.9	188	21.1	187	23.5	131	27.4	65.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：有
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期財務諸表及び主な注記(4) 四半期財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年9月期2Q	2,052,400株	2023年9月期	2,036,800株
② 期末自己株式数	2024年9月期2Q	22,200株	2023年9月期	22,200株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年9月期2Q	2,018,606株	2023年9月期2Q	1,886,535株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大も次第に落ち着きを見せ、社会経済活動の正常化が進んでおります。一方で、国際情勢による地政学的リスクに伴うエネルギー価格上昇や、世界的な金融引き締めに伴う影響、生活必需品の値上げなど経済活動の動向は極めて不透明な状況が継続しております。

また、高度化・複雑化が増すビジネス環境下において、企業の経営課題は年々増える一方、企業を支える労働力の面では、少子高齢化という社会問題も相まって働き手が不足している状況です。生産年齢人口は減少する一方で、働き方の多様化が進みプロフェッショナル業務のアウトソーシングが拡大しております。

このような状況の中、当社は「幸せの懸け橋に～1人でも多くの人を幸せに導く～」という創業理念のもと、経営管理ナレッジシェアを軸とした「経営管理コンサルティングサービス」、「プロフェッショナル人材の紹介」等、公認会計士人材の経験・知見をデータベース化・最適配分を通じて、経営管理の課題解決を支援するプロシエアリング事業及び付帯関連事業を拡大しております。

当社が運営する公認会計士等のためのワーキングプラットフォーム「会計士.job」では登録者数が2024年3月時点で4,500名を超え、急速に変化する事業環境への対応を背景に成長を志向する企業へのご支援を拡大しております。

各企業ともに慢性的な人材不足の状況であり、上場準備を進めるにあたり管理体制整備のノウハウやリソース不足に陥りやすく、IPO支援、リスクマネジメントサービスを中心に当社の提供する各サービスへの問合せが増加し、支援社数も増加しております。

各サービスへの問合せ対応や将来的な事業拡大のため採用の強化を進めております。ターゲット市場拡大として、上場企業向けのアカウンティングサービス（決算開示等）やリスクマネジメントサービス（J-SOX・内部監査等）などの提供が増加しております。また、日本国内におけるスタートアップ企業の成長とIPOならびにM&A業界のさらなる発展を目的に当社が運営しているBridge IPO/M&A Communityにて、IPO/M&A業界の関係者との連携を強化するため「IPO/M&A業界発展のための情報交換会2023」を開催しました。今後もHPやメールマガジンでの業界に関する情報発信、対面での交流イベントやオンラインによるピッチイベントの開催など、成長を志向する企業の支援を拡大してまいります。さらに、2024年4月に人事・採用領域に特化したコンサルティング・スキルシェアリング事業を展開する株式会社BridgeResourceStrategyを設立しました。企業組織の成長を外部からご支援するプロ集団として高品質なサービスを提供して参ります。

以上の結果、当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高957,394千円（前年同期比21.3%増）、営業利益107,701千円（同6.0%増）、経常利益107,675千円（同6.0%増）、四半期純利益73,605千円（同6.0%増）となりました。

なお、当社はプロシエアリング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における資産合計は1,364,372千円となり、前事業年度末に比べ118,106千円増加いたしました。流動資産につきましては、1,306,683千円（前事業年度末比118,307千円増）となりました。これは主に、当第2四半期累計期間に営業活動及び長期借入金により資金を獲得したことにより、現金及び預金が89,491千円増加したことによるものです。固定資産につきましては、57,688千円（同200千円減）となりました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は401,680千円となり、前事業年度末に比べ42,218千円増加いたしました。流動負債につきましては、331,620千円（前事業年度末比11,161千円減）となりました。これは主に、未払法人税等が6,634千円減少したこと及び賞与引当金が9,543千円減少したことによるものです。固定負債につきましては、70,060千円（同53,380千円増）となりました。これは新規に銀行借入れを行い長期借入金が53,380千円増加したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は962,692千円となり、前事業年度末に比べ75,888千円増加いたしました。これは主に、当第2四半期累計期間において、四半期純利益を73,605千円計上したことにより利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、1,070,380千円（前事業年度末比89,491千円増）となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は19,362千円（前年同期は126,645千円の獲得）となりました。これは主に税引前四半期純利益107,675千円（前年同期比6,133千円増加）を計上したこと、法人税等の支払により32,916千円支出（前年同期は2,231千円の支出）したこと及び運転資金の増加等の影響によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は4,125千円（前年同期は15,000千円の支出）となりました。これは主に投資有価証券の取得により2,500千円支出（前年同期は15,000千円の支出）したことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果調達した資金は74,254千円（前年同期は28,741千円の調達）となりました。これは長期借入金の返済により17,119千円支出（前年同期は12,508千円の支出）しましたが、長期借入れによる収入90,000千円が大きかったことによるものです。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月14日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当第2四半期会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	980,888	1,070,380
売掛金	186,061	223,420
その他	22,017	13,581
貸倒引当金	△590	△698
流動資産合計	1,188,376	1,306,683
固定資産		
有形固定資産	6,098	6,604
投資その他の資産	51,790	51,083
固定資産合計	57,889	57,688
資産合計	1,246,265	1,364,372
負債の部		
流動負債		
買掛金	74,707	83,684
1年内返済予定の長期借入金	22,239	41,739
未払法人税等	41,418	34,783
賞与引当金	57,543	48,000
その他	146,872	123,412
流動負債合計	342,781	331,620
固定負債		
長期借入金	16,680	70,060
固定負債合計	16,680	70,060
負債合計	359,461	401,680
純資産の部		
株主資本		
資本金	181,473	182,160
資本剰余金	345,963	346,650
利益剰余金	359,589	433,194
自己株式	△222	△222
株主資本合計	886,804	961,783
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	—	908
評価・換算差額等合計	—	908
純資産合計	886,804	962,692
負債純資産合計	1,246,265	1,364,372

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高	789,600	957,394
売上原価	340,015	442,077
売上総利益	449,585	515,316
販売費及び一般管理費	347,937	407,615
営業利益	101,647	107,701
営業外収益		
受取利息	3	4
受取手数料	—	337
その他	54	3
営業外収益合計	57	345
営業外費用		
支払利息	163	371
営業外費用合計	163	371
経常利益	101,541	107,675
税引前四半期純利益	101,541	107,675
法人税、住民税及び事業税	31,840	29,478
法人税等調整額	279	4,591
法人税等合計	32,119	34,070
四半期純利益	69,421	73,605

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	101,541	107,675
減価償却費	2,963	939
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	107
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,308	△9,543
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,000	△6,000
受取利息	△3	△4
支払利息	163	371
売上債権の増減額(△は増加)	△19,778	△37,359
仕入債務の増減額(△は減少)	16,261	8,977
未払金の増減額(△は減少)	5,823	△9,272
未払費用の増減額(△は減少)	5,160	△723
その他	23,213	△2,520
小計	129,036	52,646
利息及び配当金の受取額	3	4
利息の支払額	△163	△371
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2,231	△32,916
営業活動によるキャッシュ・フロー	126,645	19,362
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△600
投資有価証券の取得による支出	△15,000	△2,500
敷金及び保証金の差入による支出	—	△1,025
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,000	△4,125
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	90,000
長期借入金の返済による支出	△12,508	△17,119
株式の発行による収入	41,250	1,374
財務活動によるキャッシュ・フロー	28,741	74,254
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	140,386	89,491
現金及び現金同等物の期首残高	653,951	980,888
現金及び現金同等物の四半期末残高	794,337	1,070,380

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数の変更)

当社が保有する建物は、虎ノ門周辺の再開発地区に含まれており、契約期間終了時に外部へ移転することを想定していたため、従来、契約期間に伴い耐用年数を3年として減価償却を行ってきましたが、第1四半期会計期間において、再開発の時期が変更になったことにより契約期間の延長を行ったため、耐用年数を6年に見直し、将来にわたり変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ2,176千円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自2022年10月1日至2023年3月31日)

当社は、プロシエアリング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期累計期間(自2023年10月1日至2024年3月31日)

当社は、プロシエアリング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(子会社の設立)

当社は2024年3月22日開催の取締役会決議に基づき、2024年4月1日付で子会社を設立しました。

1. 子会社設立の目的

企業は限られた予算・リソースの中で組織作りを行う為に、それらを担う人事組織の構築が最重要課題となっていく中で、『どんなフェーズの企業でもハイレベルの人事組織を身近に』をミッションに掲げ、企業組織の成長を外部からご支援するプロ集団として、この国の経済発展の芽を育て、花を咲かせ、日本経済復興のキーカンパニーとなるべく、人事・採用領域に特化したコンサルティング・スキルシェアリング事業を展開する株式会社BridgeResourceStrategyを設立しました。

2. 子会社の概要

(1)	名称	株式会社BridgeResourceStrategy	
(2)	所在地	東京都港区虎ノ門4-1-40 江戸見坂森ビル7階	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 細川 恵嗣	
(4)	事業内容	採用領域に特化した実務コンサルティング、スキルシェアリング事業 ・採用実務戦略コンサルティング ・採用実務支援・次世代型人事スキルシェアプラットフォームの開発運用	
(5)	資本金	10,000千円	
(6)	設立年月日	2024年4月1日	
(7)	大株主及び持株比率	当社80% 細川 恵嗣20%	
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当該会社は当社の子会社です。
		人的関係	当社の代表取締役及び執行役員の名が、当該子会社の取締役を兼任しております。
		取引関係	当社と営業上の取引及び当該子会社の管理業務を受託しております。
		関連当事者への該当状況	当該子会社は当社の連結子会社であり、当社の関連当事者に該当します。

3. 今後の見通し

当該子会社の設立により、第3四半期より連結決算に移行する予定です。